

自衛隊募集相談員

委嘱状交付式行われる

このたび、自衛官募集相談員に柳原好子さん（字小安在）と三浦正人さん（字湯ノ岱）が、2年間を基準に町と自衛隊が連名で委嘱するもので、町長ならびに自衛隊函館地方協力本部長から委嘱されました。

自衛官募集相談員とは、防衛問題および自衛隊に関心を持ち、個人の好意に基づいて、自衛官などの志願者に関する情報の提供および自衛官の募集広報に対し援助することに努めます。



車両からの救出訓練実施!

上ノ国消防署では、町民の生命財産を守るため日々さまざまな訓練を実施しています。

5月9日に行われた救出訓練では、交通事故で車両の中に人が閉じこめられた場合を想定して行われました。

実際の車両を使う訓練は年に1回とあって署員は救出方法を念入りに確認し、機敏な動作で訓練を行っていました。



鳥獣被害の防止のために!

上ノ国鳥獣被害防止対策協議会設立

町、農業・林業団体、猟友会、警察署、消防署など6つの関係機関で構成される「町鳥獣被害防止対策協議会」の設立総会が4月26日、役場で開催されました。

同協議会は、近年町内でヒゲマ、エゾシカなどの鳥獣被害が増加し、これに対処することが緊急の課題となっていることから今後は、地域ぐるみで鳥獣被害の防止対策を計画的に実施し、被害の軽減に取り組んでいこうと話し合いました。



「げんきの森」で きのこのホダ木作り体験

子どもたちが体験活動や自由に遊べる森をつくろうと北海道が平成18年度に認定した上ノ国町「げんきの森」で、5月20日、湯ノ岱小学校児童など15人が出席し、上ノ国町日本海グリーンベルト構想推進協議会主催のもと、きのこのホダ木作り体験が行われました。

この活動は、(社)国土緑化推進機構・ローソン緑の募金事業を活用し、子どもたちの森林体験などの活動を支援するもので、参加した児童は「このような体験の機会がもっとあってもいい。」と話していました。

